

明日の大地

北海道新篠津高等養護学校

学校だより

平成 28 年度第 2 号 7 月 22 日発行

Tel 0126-58-3280

HP <http://www.shinshinotsukoutouyogo.hokkaido-c.ed.jp/>

各学年より

「社会見学～1年～」

1 学年 社会見学担当:成 松 智 也

5 月 26 日、社会見学が実施されました。午前は全科で札幌市内にあるメグミルクの工場を見学し、牛乳の生産工程や酪農業の歴史について研修を行いました。午後は、各学級で計画した昼食場所や研修先へ。特に産業科・木工科・クリーニング科・家庭科の 4 科は合



同で札幌市内にある地下鉄の車両基地を見学。車輛の仕組みや大きなタイヤといった、普段は見られない地下鉄の構造を間近で見学することができました。質問コーナーでは、担当の方に社会人としてどんなことが必要なのか、働くためにどんな力が必要なのかを積極的に質問しました。野球ができそうな巨大な整備工場を見て「本当に地下か？」という驚嘆の声も聞こえ、車輛の前での記念撮影など、滅多にお目にかかることのできないアンダーグラウンドの世界を体感できた研修でした。

「宿泊研修～2年～ MHM(守る、広げる、みんなで：単元目標)から見学旅行へ 宿泊研修～ネパール深川→子どもの国」

2 学年 宿泊研修担当:松 本 研 司

初めに生徒に体験活動のアンケートを行った際、宿泊研修への生徒の期待の高さに気がつきました。グループ分けを発表する際は体育館が静まりかえりました。そうした「気になる」「やってみようかな」という生徒の期待・姿勢は、常に変わらなかったと思います。

登山では、足が止まった友達を、生徒同士支える姿が見られました。野外炊飯のカレリンピック(クラス対抗おいしいカレー対決)も印象



的でした。優勝したクラスだけでなく、全クラスが知恵を絞って準備し、結果にかかわらず学級のまとまりを強める結果となりました。

現地での活動以外にも注目すべき生徒の活動がありました。係活動です。レクリエーション系の「企画・運営力」、つどい係の「会の仕切り」、カレリンピックの「アイデア」、撮影係の「取材力の旺盛さ」、しおりの「細か



さ・豪華さ」など、素晴らしい点が多々ありました。

こうした多くの場面で今単元での生徒の成長を実感でき、施設利用など校外での全般的なマナーも及第点でした。来年の見学旅行につながる良い経験になったと思います。※掲載写真は撮影係生徒が撮影したものです。

「奈良、京都、大阪の旅～3年～」

3学年 見学旅行担当：松山佳樹

今年度（22回生）の見学旅行は、3泊4日（5月17日～20日）の日程で関西方面（奈良県、京都府、大阪府）に行ってきました。

初日、奈良県の東大寺では、ガイドさんの説明を聞きながら大仏殿などを見学し、歴史の深さを十分感じることができました。

2日目は、京都でのグループ別研修でした。6つの中から希望するコースを選択し、京都ならではの研修を楽しむことができました。

3日目は、大阪での学級別研修でした。クラスごとに研修先や食事場所などを計画し、公共交通機関などを利用して楽しむことができました。どの学級もほぼ計画通りに研修を進めることができ、充実した一日となりました。

最終日は大阪城を見学し、展望台からの景色を楽しむことができました。

連日、気温が高く、旅行シーズンとも重なり、どこに行っても観光客であふれていましたが、健康管理や集団行動を意識し、大きな事故などもなく、無事に終わることができました。

最後に、見学旅行の実施に関わり、保護者の皆様には、様々な御支援と御協力をいただいたこと感謝いたします。本当にありがとうございました。



「第7回 体育大会を終えて」

文化体育部 体育大会担当：田中昌典

体育大会準備期間の2週間、雨の日が多く、練習時間が十分にとれず本番当日を迎えました。競技種目は昨年度とは若干変わり、フィールド種目・トラック種目にそれぞれ1種目ずつ、さらに学年から選ばれた人によるリレーがありました。

当日は天気にも恵まれ、けがなく終えられたことは運営側として一安心でした。一方で、運営側の不手際で男子1,000m走が再計測となり、出場した生徒や保護者の方には大変御迷惑、御負担をかけたこと、本当にすみませんでした。

生徒たちはとてもいい顔をして頑張っていました。また、競技以外の場面でも、応援旗や鳴り物を生かし、各学年一丸となって、競技に出場する生徒を応援していました。仲間のために応援をし、学年の勝利のために頑張るという意識で、全体が盛り上がり良い思い出になったことでしょう。

また、保護者の方の応援で、普段以上の力を発揮する生徒もたくさんいました。御協力御声援、本当にありがとうございました。



「新高オープンスクール2016」

教務部長：西村宏志

今年度も5月19日（木）と6月23日（木）の2回「新高オープンスクール」を実施しました。本校に入学を考えている中学3年生（特別支援学校中学部3年生）に対し、作業学習体験を通して学習活動への理解を深めてもらうことや、保護者及び中学校などの先生に対して学校の概要を説明する場として行っています。

1年生は、他者を意識し相手に思いを伝えることなどをねらいとし、受付・誘導と接遇の仕事を担当しました。また2、3年生は、中学生に作業活動について説明をし、教える立場となります。生徒一人一人が主体性を発揮し、自分の言葉で中学生に対応する場面が多く見られました。

初めての作業体験に充実感を感じた様子の中学生、また自分たちの役割を果たし満足感や達成感を表している本校生徒、共に有意義な一日を過ごせたようです。



中学生にコーヒーミルでの粉挽きを見せている様子
(生活技術科)

学校評議員会

教頭：佐々木博充

今年度の学校評議員会は、6月、11月、2月と、年間3回予定しています。評議員の方々は、今田様（㈲今田自動車商会代表取締役）、上田様（北海道自閉症協会会長）、高柳様（新篠津福祉会ふれあいの苑施設長）、立脇様（本校PTA会長）の4名と、新たに伊藤政勝様（北翔大学教授）にお願いしました。

6月16日には第1回学校評議員会を開催しました。評議員全員の出席をいただき、授業参観と学校経営の方針などの説明、意見交換を行いました。評議員の方々からは、「常に生徒に対する適切な言語環境を整えること」「ことばだけでなく、図や写真など視覚的に理解しやすい掲示の工夫」「学科間の連携（コラボレーション）の促進」など今後に向けての有益な御示唆をいただきました。次回の評議員会は11月を予定しています。

茶話会について

PTA 厚生部担当：近藤和也

5月27日（金曜日）に39名の保護者の方々が参加されて、本校格技場で茶話会が開催されました。最初は、初めてお話しする方々ばかりで緊張も見られましたが、自己紹介や学校寄宿舎生活の疑問や不安、将来への見通しなどについてお互いの話を聞き合い解決し合っていくなかで、自然と打ち解けながら最後は大きな笑い声も聞こえる、とても明るい茶話会で終えることができました。特に1年生の保護者の方々からは、他学年の保護者の方とお話して、疑問や不安が解消されましたとの御感想もいただきました。茶話会途中には、見学旅行やオープンスクール、寄宿舎での新生入生歓迎会の様子を写真や映像で紹介したので、生徒の明るい元気な様子を見て笑顔があふれる会場となりました。



『春のしんしのつ会』

進路指導部：鈴木裕子

6月11日(土)に卒後支援の一環である「春のしんしのつ会」が行われました。

本校の卒後支援（卒業後3年間）は同窓会的な役割を担っており、「春のしんしのつ会」「夏の一泊旅行」「冬のしんしのつ会（新年会）」が計画されています。春と冬は3年間が終わった卒業生も継続希望者（さらに3年間）は参加することができます。

今回は、卒後支援中の21回生28名、20回生18名、19回生26名、継続会員の18回生17名、17回生19名、16回生8名、職員29名、総勢145名の参加となりました。

札幌駅に集合し、大型バスで札幌ウィンタースポーツミュージアムへ。午前中は回生ごとのグループに分かれて、スケートやクロスカントリー、ジャンプなど冬のスポーツの体験を楽しみました。お昼は、焼き肉レストランでの食べ放題を堪能してきました。

普段はそれぞれの職場で頑張っている卒業生たちですが、久しぶりに懐かしい仲間や先生たちに会い、「頑張ってます。」「楽しいです。」という声や、「先生、話を聞いてもらっていいですか?」という声も。半日という短い時間でしたが、卒業生は仲間や先生たちに励まされ、職員は頑張っている様子やつまづいているところを確認でき、とても有意義な一日でした。次回は「夏の一泊旅行」です。



おやじの会について

おやじの会担当：坂口浩隆

6月5日にグラウンド整備が3年ぶりに開催されました。休日にもかかわらず多くの保護者が参加して雑草の除去作業を行い、走路が広がり生徒たちが存分に力を発揮できる舞台が整いました。その後シングスカンを食べながら懇親を深め終了しました。

子ども相談支援センター

相談窓口のお知らせ

- いじめられている…
- 学校に行きたいのに行けない…
- 誰かに聞いてほしい…

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談

0120-3882-56 (無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

2学期の主な行事予定

2学期始業式	8月18日(木)
現場実習	8月29日(月)～10月7日(金) (3年生)
	9月8日(木)～9月15日(木) (1年生)
	9月26日(月)～10月7日(金) (2年生)
新高祭	11月11日(金)・11月12日(土)
2学期終業式	12月21日(水)
冬季休業日	12月22日(木)～1月15日(日)

編集後記

体育大会では雨に悩まされましたが、7月に入ってからは遠足、プール学習と夏らしい明るい天気にも恵まれました。

来週からの長期休業も、暑さに負けずに元気で有意義に過ごしてもらえることを願っています。